

**答 澁谷ほけん福祉課長**

既存の自家発電装置では停電時一部の系列しか復旧しない。

平成30年度2式を設備し、ほけん福祉課の執務室スペース分と会議室の一部を整備した。順次整備を行い全館を賄えるよう進めていく。

守られるか、プライバシー

**問 池沢議員**

枝川コミュニティセンター防犯カメラ設置は、地域からの要望か。どのくらいの範囲が録画されるか、保管期間は。枝川出張所を訪れる住民のプライバシーは守られるか。

**答 土居総務課長**

職員から出た要望。防犯上の設置であり、住民のプライバシー保護に配慮したものとする。

**教育費**

**問 池沢議員**

校務支援員（賃金257万9000円）の配置先は。

**答 山崎教育次長**

教職員の業務負担軽減のために枝川小学校と伊野中学校に配置する。

グラウンドに安全な遊具を

**問 池沢議員**

枝川小学校と伊野南小学校の遊具撤去工事後は、どんな遊具を再設置するか。

**答 藤岡教育長**

再設置は、今のところ予定なし。

**問 池沢議員**

子どもたちが、外（グラウンド）で元気に遊ぶことのできる遊具が少なくなってきたおり「どんな新しい安全な遊具が設置されるのか楽しみにしている」との声も聞こえてくる。

**答 藤岡教育長**

現場の声も聞き検討協議する。

総合案内受付業務

**問 池沢議員**

総合案内業務にかかる予算額はいくらか。

**答 土居総務課長**

社会保険料が31万1000円、雇用保険料が2万円、賃金が211万3000円、計244万4000円。

町単独補助金の見直し

**問 池沢議員**

一般会計予算における町単独補助金について、どのように見直したか。

**答 土居総務課長**

財政状況はもちろんのこと、社会情勢や交付先の活動内容に応じて公正な目で評価・検証していかなければならない。団体運営費への補助金などについては、団体の決算状況を確認し、

団体などの支出内容についても担当課で査定を行い適正化に努めた。

健全財政運営を計画的に

**問 池沢議員**

健全財政運営について、どのように考えての予算提案となっているか。

**答 土居総務課長**

平成29年度決算に係る健全化判断比率については、早期健全化基準に該当する指標はなく健全性は保たれている。しかし、財政運営は必ずしも楽観視できるものではなく、健全財政を維持していくために平成31年度当初予算編成においては、依存財源の割合が高い本町は、国庫・県補助金の最大限の活用、地方交付税の算入率の高い有利な地方債の活用、事業期間の見直しや優先順位をつけたの整備により事業費の平準化や圧縮に努めた。

財源不足11億5670万円

**問 池沢議員**

平成31年度一般会計予算において11億5670万円の財源不足額が、できてきているが、どう認識しているか。

**答 土居総務課長**

当初予算総額は、9億4150万円増の152億7550万円となった。特に大きく投資的経費が伸びており、国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」や南海トラフ地震対策など防災減災事業などの緊急性の特に高い事業に取り組んだことが要因の一つだ。

**問 池沢議員**

池田町長の考えは。

**答 池田町長**

国土強靱化事業と、継続事業が続いてきているために大きな財源不足となった。数字的には、悪くなく、今後本川・吾北地区のブロードバンド事業などがあ